

# 大阪府立大学「大学教育再生加速プログラム」における 地域保健学域 総合リハビリテーション学類の取り組み

## I アクティブ・ラーニング

### ICT\*技術の活用による反転授業の推進

\*ICT: 情報通信技術の総称

大阪府立大学は平成26年度文部科学省採択事業である「大学教育再生加速プログラム」として独自の教育改革に取り組んでいます。

地域保健学域総合リハビリテーション学類では、タブレットPCを活用した「反転授業」を導入することで問題解決能力の向上を目指しています。

教育の質の  
向上へ。

#### 反転授業とは

##### 事前学修

タブレットPCを介し、用意された映像教材で基礎知識を修得します。この学修は大学、自宅、通学途中など好きなところで行うことができます。



D

C  
heck

### 大学教育再生加速 プログラム

- I アクティブ・ラーニング
- II 学修成果の可視化

P  
lan

A  
ction

##### 授業

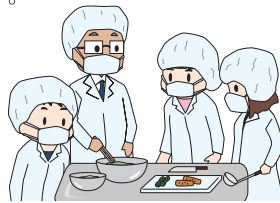
事前学修で修得した基礎知識をもとに、ディスカッションや演習、実技などを行い、社会で必要とされる問題解決能力を養います。



ディスカッション・演習



実技



実習



実技

#### ■課題の解決に向けて

- 「改善」+「改革」のさらなる推進

平成26年度文部科学省採択事業

#### ■現状の課題

- 学生の授業外学修時間が微増に留まる
- GPAが知識習得以外の学修成果と関連しない

#### ■これまでのFD・IRの取り組み

- 学域制の導入(4学域13学類)
- ラーニング・コモンスの設置
- アクティブ・ラーニングの導入(初年次ゼミナールで実施)
- 学生ポートフォリオの導入
- 学修行動調査の実施



大学教育再生加速プログラム



大阪府立大学  
OSAKA PREFECTURE UNIVERSITY

地域保健学域総合リハビリテーション学類